



2024年10月30日(水) 13:00~15:30 開催

第3回やまなし SDGs 推進企業 交流・事業推進ワークショップ レポート

会場：やまなしインキュベーション HUB



開催概要

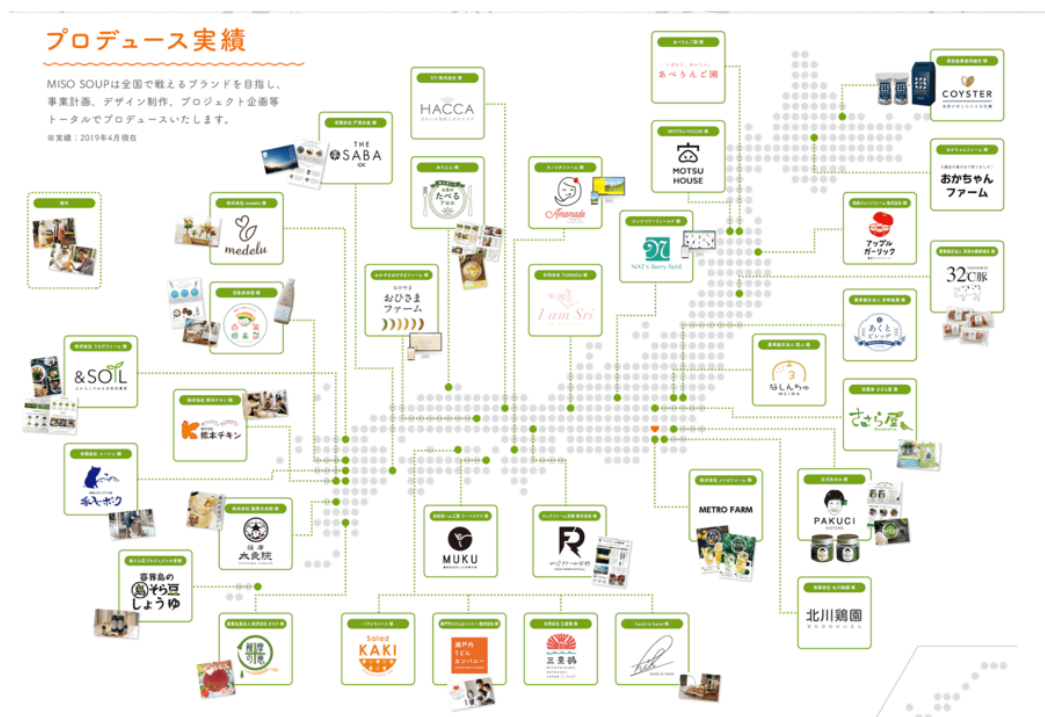
本ワークショップは、山梨県内の SDGs 推進企業と、リアルな場で事業連携・交流のきっかけをつくることを目的に開催されています。今年度最後となった第3回では、地域資産を活用したブランディング・プロデュースを多数行っている株式会社 MISO SOUP 代表北川智博さんをお迎えしました。このレポートでは当日の様子を写真と共にご紹介させていただきます。

第1部 インットパート

今回は、5社6名のみなさんにご参加いただきました。参加者全員での自己紹介のうち、株式会社 MISO SOUP によるプレゼンテーションがスタート。全国各地で一次生産者・地域のブランドプロデュースについて広く、深くお話しいただきました。



株式会社 MISO SOUP さんは 2016 年に設立され「農業経営者支援」「自治体支援」「地域事業者支援」など地域資源に新たな価値を生み出す活動を行っています。さまざまな事業を進めていく中でも大切なのが、地域の中で「ムダ」と思われていること（空き家や農地）をどう資源として活用していくか？ とのこと。





今回はとくに和歌山県紀の川市との取組みにフォーカスし具体例を出しながらお話をいただきました。なんと「メイドイン紀の川」の社会モデルを作り上げるまでに、5年の年月がかかったと、北川さんは言います。

「地域ブランディングと聞くと、コンサルやアドバイザー的なことを求められますが、アドバイスだけでは物事は進みません。教科書通りではうまくいかない時代になっている。豊かさが飽和している今、求められているのは、行政と企業をつなぎ合わせて社会をつくること。僕たちもしっかり地域に入り込んで、新たな地域プレイヤーを生み出すお手伝いをしています」と事例を踏まえながらご紹介いただきました。



また SDGs については「17 の目標の何番をやるかだけでなく、SDGs に掲げられたミッションをどう循環させてよりよい社会にしていくか。地域でいえば、魅力を再発掘して“Re ジェネレーション”していきたい」とのこと。参加者の方からも「まちづくりは人づくり。コミュニティを作る上で何を大切にしたらいいのか?」「地域に入り込んで地域の声を聞くためにどんなことをしてきたのか?」など積極的な意見交換が行われました。

撮影スタジオの見学

会場のやまなしインキュベーション HUB は、SDGs に取り組む企業をはじめ、様々なステークホルダーが連携・交流することができ、イノベーションを創出できる施設です。YouTube 撮影や企業 CM・プロモーションにもご活用ください。

<『撮影スタジオ』で利用できる設備>

照明／グリーンバック／ピンマイク・マイク 各 1 本／マイクチューナー／撮影用カメラ／モニター／映像ミキサー／音響ミキサー／収録操作タッチパネル／収録デッキ／NAS のシステム・ドライブ・IP 変換器／CPU コントローラ／HDMI コンバータ



※ 無断での立ち入りや利用はお断りしています。事前に利用日時をご相談の上でのご利用をよろしくお願いいたします。設備について詳しくは「第 1 回 やまなし SDGs 推進企業 交流・事業推進ワークショップ レポート」をご覧ください。

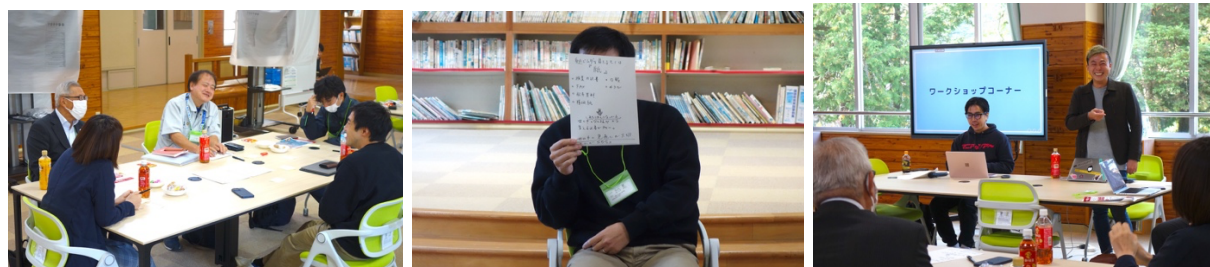
<https://www.pref.yamanashi.jp/seisaku/sdgs/hukyuukeihatsu.html#ws>

第2部 アウトプットパート

第2部では、『事業活動の中でムダになっているものをどう活用するか』のワークショップが行われました。今回は5名1チームでワークショップを実施。参加者のみなさんの事業の中で「ムダ」と感じている意見が多かった「紙の資料」について熱い議論が行われました。



参加者の中からは「紙ベースでのやり取りが必須になってしまっている、既存の制度や仕組みを一度なくすことがSDGsに繋がるのでは？」という新しい意見も。表面上だけでなく現場でも実践できるSDGsとどう向き合うのか、途中からはゲストの北川さんやファシリテーターである合同会社 別視点の代表松澤茂信さんも参加し、フラットな環境で意見交換が行われた和やかなワークショップとなりました。



交流会

ワークショップが交流会へ。集合写真ではみんなで作る富士山ポーズで撮影！「私は大沢崩れあたりをやろうかな」「ではこのあたりが宝永山ですね」と各々が工夫を凝らしながら楽しく撮影することができました。



施設利用等について

今年度のワークショップは今回で最後となりましたが、会場である「やまなしインキュベーション HUB」の利用についての問い合わせや、「やまなし SDGs 推進企業の Slack ワークスペース」の参加希望は引き続きお待ちしております。ご希望の方は、下記までご連絡ください。

山梨県知事政策局政策企画グループ SDGs 担当

TEL : 055-223-1553

mail : ymns-sdgs@pref.yamanashi.lg.jp